

先生方をサポートします

## 希望研修・公開講座開催予定表

「研修・事業案内」に研修詳細や講師紹介が載っています！

平成26年度（2014年度）「研修・事業案内」から、希望研修・公開講座をピックアップしました。学校現場ですぐに役立つ実践的指導力向上のプログラムを多数準備しています。子供たちのために、自己研鑽の場として積極的にご活用ください。先生方のご参加をお待ちしています。

開催月	希望研修(指導力向上プログラム・専門講座)・公開講座	
7月	18日(金)	天体観望会(第1回)【公開講座】
	22日(火)	▼理科の匠研修[生物分野]
	24日(木)	▼保護者連携研修 ▼理科の匠研修[化学分野]
	29日(火)	○ネットワーク運用管理入門研修
	30日(水)	▲特別支援教育課題別研修(第1回) ▼幼小連携研修 ▼特別支援教育課題別研修(第2回) ▼体育科の授業力アップ研修
8月	1日(金)	▲特別支援教育課題別研修(第3回) ▼特別支援教育課題別研修(第4回)
	4日(月)	○Word活用スキルアップ研修
	5日(火)	○Excel VBA校務活用研修
	6日(水)	▼学級経営支援研修 ▼現代科学研修
	7日(木)	▼社会科の授業力アップ研修《中学校》
	8日(金)	▲子どもの読書推進研修(午前・午後とも同じ内容です) ○ホームページ作成入門研修 ▼子どもの読書推進研修(午前・午後とも同じ内容です)
	11日(月)	▼社会科の授業力アップ研修《小学校》 ▼特別支援教育課題別研修(第5回)
	12日(火)	▼理科の匠研修[物理分野]
	18日(月)	○ICT利活用による授業づくり研修
	19日(火)	○Excel活用スキルアップ研修
10月	8日(水)	天体観望会(第2回)【公開講座】
	28日(火)	○中学校理科教育研修(第2回)
11月	14日(金)	○理科の授業力アップ研修《小学校》
12月	15日(月)	天体観望会(第3回)【公開講座】
2月	20日(金)	天体観望会(第4回)【公開講座】

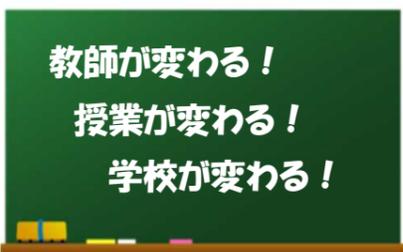
受講申し込みは、**所属長(申込責任者)の承認のもとに、各研修実施日の1週間前までに、総合教育センターWebページで手続きを行ってください。**(研修事業案内P.108参照)なお、複数回開催の研修は、1回のみのお申し込みも可能です。詳しくは、「研修・事業案内」および「研修だより」をご覧ください。  
※ ○・・・一日研修 ▲・・・半日研修(午前) ▼・・・半日研修(午後) 青字・・・外部会場

### 教科主任指導力向上研修がスタートしました！

○県教育委員会学校教育課と当センターの合同開催で、悉皆研修として実施します。  
○教科主任各校1名を対象とし、人材育成および学校の活性化を図ります。

○実施教科等 小学校・・・国語科、算数科、外国語活動  
中学校・・・国語科、数学科、英語科  
高等学校・・・国語科、数学科、英語科

○内容 小・中学校・・・①付けたい力を明確にした授業づくり  
②授業実践を基に、授業改善の視点を共有し、更なる授業改善のあり方をさぐる  
高等学校・・・①授業改善と評価のあり方について  
②今求められている学力について



# 志 苑

滋賀県総合教育センター所報  
〒520-2321 滋賀県野洲市北桜  
TEL 077-588-2311 FAX 077-586-0011  
http://www.shiga-ec.ed.jp/

平成26年 7月

Vol.128



## 学び合い、学び続けること

所長 小林 庄司

平素は、当センターにおける研修をはじめ研究員研究等にお力添えをいただき、心よりお礼を申しあげます。

さて、現在では、教育委員会制度の見直しや道徳の教科化、英語教育、大学入試の改革などさまざまな教育改革が速いスピードで進んでいます。私たち教職員には今後の教育を進める上で重要な内容であり、それぞれの動向にしっかりと目を向け具体的な内容について理解を深めていきたいと思っております。

一方、県では今年3月、今後5年間の教育の方針を定める『第2期滋賀県教育振興基本計画』が策定されました。

今、私達を取り巻く社会の環境は、少子高齢化やグローバル化、急速な情報化など、驚くばかりの速さで変化していますが、子供たちに確かな学力、豊かな心、健やかな体を培い、明日の滋賀を担う自立したたくましい人を育てることは、変わることにない教育の大きな使命であり、今回の基本計画では、その実行に向け、滋賀の教育が目指す姿とともに今後5年間の重点的な取組みが示されました。

その中で、教職員の教育力に関して、一方的に教え込むのではなく、学習意欲や主体的な学びを導く力の必要性、子供に基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、思考力・判断力・表現力を育成するという教育の専門家としての確かな力量の必要性とともに、授業力向上等に一層効果的な研修を実施し、教職員の資質向上を図っていくことが課題として示されました。

それを受け、「教育愛と情熱にあふれ柔軟性と実践力を持ち、自ら学び続けようとする教員の育成と資質向上を図るため、OJTを取り入れつつ、職務や経験の程度に応じた効果的な研修を進めるとともに、教職員の人権意識の向上とコンプライアンスの徹底を図る」とし、主な取組みとして、「きめ細かな研修体系の構築」「授業力、生徒指導力を高める研修の充実」等が示されました。

今滋賀県では、生徒指導や学力、年齢構成の偏りによる教育力低下の課題等、様々な課題を抱えています。そのような中で、今年度、当センターでは教職員としての確かな力量を高めるため、「教職員研修」と「教育課題研究」の二つの柱を軸に、授業改善・指導力の向上、授業技術の伝承を意図的・組織的・継続的に行うこと等をめざして、研修体系を見直し、新たな研修を加えて実施しています。

その中の5年経験者研修では、昨年度までの企業研修から大きく内容を変更し、G-OJT研修を取り入れました。教職5年経験の先生方の資質能力の

向上が目的ですが、それを進める中で、若手教員を含む「学び合い」や「高め合い」によりコミュニケーション力やチームで協働する力を高めるとともに、それに関わる中堅教員の人材育成の意識を高め、学校力の向上をねらいとしています。

また、今年度新たに実施します教科主任指導力向上研修では各教科における主任の指導力の向上にむけ、教科主任としての使命や役割の確認とともに、授業力の向上を目指して、年齢や経験年数の異なる先生方どうしが互いに意見を交流し、明日に生きる授業を構築していける研修形態等を工夫しながら現在進めています。

ただ、いずれの研修におきましても、それぞれの研修の趣旨を達成するためには、先生方の日々の実践に学ぶことが多くあり、各学校において工夫して取り組んでいただいている成果等を交流・発表していただくことが大切であると感じています。校長先生方をはじめ、機会あるごとに先生方のご意見等も伺いたいと考えておりますので併せてよろしく願います。

さて、今年度センターでは、研修の様子などセンターでの取組みの紹介や授業づくりに向けての提案、先進的な実践を進めている学校紹介、今日的な課題とその対応等をトピックスで紹介する『明日への一歩 一教師が変わる 授業が変わる 学校が変わる』を発行しています。ぜひご活用いただきますとともに感想や、投稿などしていただくと幸いです。

最後になりましたが、『教育は人なり』といわれます。私たち教師は、いくつになっても、もっと良い指導法はなかったかと自問自答し続けなければなりません。これが教師の日常であり、自身の変革こそが醍醐味ではないでしょうか。

学校に出来る最大のことは子供たちに多様な刺激の場を用意することです。子供たちは教科活動や学校行事を通して様々な刺激を受け、飛躍と停滞を繰り返しながら不規則に成長を続けていくものです。生まれも育ちも違う子供たちを均一的、画一的に育てて成果を上げようとするのではなく、のびやかに個々の思いや願いを大切に育てていくことが私たち教師の仕事であると思っております。そのためにも失敗を恐れず、試行錯誤を続け、学び続ける教師でありたいものです。

私たち教職員がお互いに学び合い、学び続けて、教育力を向上させ、子供たちを大切にする滋賀の教育を目指して、ともにがんばっていきましょう。

# Challenge! 学び続ける滋賀の教職員を総合教育センターは支援します!

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「自然や地域と共生する力」⇒⇒生きる力

現場のニーズに  
応えます

明日を生きる子供たちに確かな学力と豊かな心を  
—教職員の専門性・指導力と資質の向上を目指して—

今日的課題に応じた先導的・実践的研究を推進します  
様々な教科・領域において教育研究の実践・普及に努めます



本年度の研究については、  
平成27年2月19日(木)の研究  
発表大会において発表する  
予定です。ご期待ください。

## 平成26年度 研究一覧

小学校	国語科教育に関する研究 I	学力向上につながる小学校国語科の授業づくり II —自分の考えを明確にしながら読む力を育てる指導法・評価の工夫—
	算数科教育に関する研究	学力向上につながる小学校算数科の授業づくり II —数学的な思考力・表現力を伸ばす指導法・評価の工夫—
	理科教育に関する研究 I	学力向上につながる小学校理科の授業づくり II —科学的な思考力と表現力をつなぐ言語活動を充実させた指導法・評価の工夫—
	理科教育に関する研究 II	小学校理科における観察・実験の技能に関する授業改善 —滋賀県の実態を踏まえた観察・実験の技能の確実な習得のための指導と評価の工夫を通して—
	外国語活動に関する研究	コミュニケーションへの積極的な態度を育てる外国語活動の授業づくり —滋賀県版副読本と「英語チャレンジパスポート」の作成と活用を通して—
	学級経営に関する研究	教員生活スタートのイメージがもてる滋賀県版「学級経営スタートブック(小学校編)」の作成 —採用内定者研修会から初任者研修を通して活用できる研修資料の開発—
	特別支援教育に関する研究 I	通常学級における書字のつまずきの理解と効果的な支援に関する研究 —小学校低学年における特殊音節と漢字の指導の工夫—
特別支援教育に関する研究 II	身体の動きにぎこちなさがある子供への理解と指導に関する研究 —小学校における作業療法士との連携を通して—	
中学校	情報教育に関する研究 I	体力向上の手立てにつながる分析支援システムの開発 —小学校における「全国体力・運動能力等調査」の有効活用と体力向上の取組の充実を目指して—
	国語科教育に関する研究 II	学力向上につながる中学校国語科の授業づくり II —主体的な読み手を育てる指導法・評価の工夫—
	数学科教育に関する研究 I	学力向上につながる中学校数学科の授業づくり II —数学的な思考力・表現力を伸ばす指導法・評価の工夫—
高等学校	情報教育に関する研究 II	中学校における情報モラル教育の推進 —インターネットの適切な利用のための情報モラル教育パッケージの作成—
	数学科教育に関する研究 II	高等学校数学科の授業づくりに関する研究 —数学 I・数学 Aにおける課題学習を通して思考力・表現力を育む—
中・高等学校	家庭科教育に関する研究	主体的な学びを育む高等学校家庭科の学習指導に関する研究 —中学校と高等学校の系統性を踏まえて—
	情報教育に関する研究 III	タスク型リーディング授業による中・高等学校英語科の授業づくり —理解から表現へつなげる指導の工夫と音読用 ICT 教材の活用—
特別支援学校	特別支援教育に関する研究 III	特別支援学校における児童生徒のコミュニケーションの力を確かにする授業実践のあり方 —個別の指導計画と単元がにつながる授業づくりの工夫—

### e-Learning研修

センターHPのアイコン

◆いつでもどこでも自分のペースで学べる  
日常の様々なシーンで利用する、Excel  
やWord、PowerPointなどのソフトの使い方  
をはじめ、情報セキュリティに関する内容  
や当センターの過去の研究成果について  
学べます。



click



総合教育センターWeb  
ページの「e-Learning  
システム」をクリックする  
と右の画面が出ます。

### 教育学習情報システム

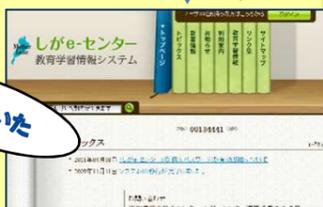
センターHPのアイコン

◆授業に役立つ素材・教材の収集  
研究紀要・学習指導案・実践事  
例などから、全文検索で必要な情  
報を見つけ出すことができます。



click

総合教育センターWeb  
ページの「教育学習情報  
システム」をクリックすると  
右の画面が出ます。



### 学力向上支援派遣



◆学力向上支援と評価研究の普及  
校内研修会・研究会に研修指導主事等  
の派遣を行っています。また、センターでの  
研究成果を日々の実践に生かしてもらうため、研究員等の  
派遣も行います。  
学力向上に関する授業研究会や、情報教育、科学教育、  
特別支援教育に関する研修会での指導・助言を行います。

TEL 077-588-2311  
E-mail ma30@pref.shiga.lg.jp

2学期の支援は8月より、3学期の支援は12月  
より受け付けます。

### 特別支援教育相談



◆特別支援教育相談  
対象…… 本人(幼児・児童・生徒)  
保護者、教職員等  
方法…… 来所相談(来所しての相談)  
電話相談(電話のみの相談)  
相談日… 月～金曜日(センター休館日を除く)  
相談時間… 9:00～12:30  
13:30～16:30

TEL 077-588-2505

発達障害等のある子供について、校園・家庭  
での対応や配慮等の具体的支援について、相談  
員がアドバイスします。

### 教育の情報化推進事業

◆教育の情報化推進事業  
教育の情報化を進めるために、市町教育委員会や各学校  
で実施される教職員向けの研修会に講師を派遣します。  
《講義+実習形式の研修会》  
(例)学校における情報モラル教育の推進  
・情報セキュリティの向上について  
・ICT機器活用の教育効果と授業づくりについて  
《実技形式の研修会》  
(例)プレゼンテーション、文書作成、表計算  
ホームページ作成



### ご活用ください! デジタル教材

当センターの研究事業において開発されたデジタル  
教材が平成25年度学習デジタル教材コンクールで、  
「パイオニアソリューションズ賞」を受賞しました!  
《教材名》

ものものけ方水溶液の性質→小学校理科・タブレット  
簡易実物投影ツール「アイ象」→webカメラを実物投影機に  
我々は星のかけらから生まれた→中学・高校理科  
教科書から始まる宇宙論→中学・高校理科

教育学習情報システムからダウンロードしてご活用ください。

### 新しい『5年経験者研修』が始まりました!

学校内での5年経験者を中心としたグループによるOJT(G-OJT)が始まりました。  
このOJTでは、受講者、若手教員、中堅教員を含めたグループでの「学び合い」「高め合い」  
により受講者の職能の向上を図り、コミュニケーション力やチームで協働する力を高めるとも  
に、それに関わる中堅教員やベテラン教員の人材育成の意識を高めます。  
このOJTの取組が、学校力の向上につながることをねらいとしています。  
当センターでは、3日間の校外研修を充実させ、受講者それぞれの課題解決に向けた目標  
設定のための視点の提供をはじめ、「今求められている授業力の向上」や「生徒指導力の向上」  
に関する研修、1年間の研修を総括する場と今後の目標設定のための研修を実施します。  
また、特色ある取組などの実践事例をセンターのWebページで紹介していく予定です。

